



三原やっさ祭り

やっさ教室の参加者 **参加費無料**

踊り

と き 3日(木)～31日(木)の木曜日①子ども・初心者向け:18時～19時②中級者以上向け:19時～20時
 ところ 中央公民館
 内 容 踊りの基本と応用、はやし言葉の指導など
 用意する物 動きやすい上履きと服装

じかた 地方教室

と き 3日(木)～31日(木)の木曜日18時30分～20時30分
 ところ 中央公民館
 内 容 唄、三味線、太鼓、かね、笛の指導
 ※講師はいずれも三原やっさ踊り振興協議会。
 ※希望者は直接会場へ。

やっさ踊り唄発表会の参加者

と き 27日(日)14時～ **参加費無料**
 ところ 市民ギャラリー(ペアシティ三原西館2階)
 内 容 地方の演奏に合わせた踊り唄の発表
 申し込み 18日(金)までに、持参またはファクスで
 申込用紙(提出先に用意)を観光課へ

☎観光課(市役所本庁5階)
 ☎0848・67・6014 FAX0848・64・4103

8月8日(金)・9日(土)・10日(日)

私たちのやっさ踊り展 **入場料無料**

と き 7月25日(金)～8月10日(日)10時～18時
 ところ 市民ギャラリー(ペアシティ三原西館2階)
 内 容 やっさ踊りに関連のあ
 る古写真や資料の展示など

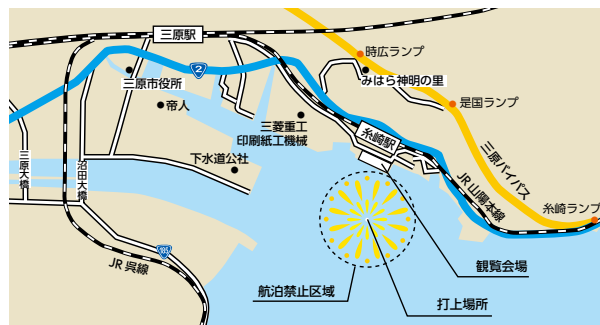


▲「やっさ踊り(本通り)」昭和31年

☎文化課 ☎0848・64・9234

花火の打ち上げ場所と観覧会場が変わります

第39回三原やっさ祭りでは、8月10日(日)に実施される花火の打ち上げ場所と観覧会場が、昨年までと変わりますので注意してください。
 打ち上げ場所:糸崎岸壁から約450メートル南(海上の台船からの打ち上げ)
 観覧会場:糸崎岸壁(JR糸崎駅から徒歩10分)



☎三原やっさ祭り実行委員会(商工会議所内)
 ☎0848・62・6155

生涯学習フェスティバルの参加団体

■出展希望者

①展示発表(活動紹介や作品の展示)
 ②バザー出店(作品や飲食物の販売)
 と き 11月1日(土)9時30分～16時、2日(日)9時30分～15時
 ところ ①中央公民館②リージョンプラザ 屋外広場
 定員 ①2団体②10店舗(多数の場合は調整)

■出演希望者(合唱・合奏・ダンスなど)

と き ①11月1日(土)13時～14時②11月2日(日)13時～15時
 ※出演時間は1団体10分間です。
 ところ リージョンプラザ①屋外ステージ②文化ホール
 定員 ①4団体②8団体(多数の場合は抽選)

対 象 10人以上で構成する市内の学習団体など
 申し込み 7月14日(月)(必着)までに、申込書(中央公民館、各文化センターに用意)を生涯学習フェスティバル実行委員会事務局へ



▲練習の成果を発表できます

☎生涯学習フェスティバル実行委員会事務局(生涯学習課内)
 ☎0848・64・2137 FAX0848・64・0137

生涯学習市民講座の受講者

全席自由

ところ リージョンプラザ 文化ホール

定員 400人(申し込み先着順)

※未就学児の入場はできません。

受講料 前売り券2,000円(全4講座)

※前売り券は、全4講座での申し込みになります。1講座ごとの販売はありません。

※開演時に空席がある場合、当日券(1講座につ

き1,000円)を販売します。

申し込み 申込用紙(各販売場所に用意)に、受

講料を添えて各販売場所へ

販売場所 中央公民館、本郷生涯学習センター、

くい文化センター、大和文化センター

生涯学習課

0848・64・2137

第1講座

7月29日(火)
19時~20時30分
演題 チョモランマからのメッセージ 私の分岐点

講師 野口 健さん



紹介 米ボストン生まれ。父親が外交官であったためサウジアラビア、エジプトなど世界各地で幼年時代を過ごす。高校生の時、植村直己の著書に感銘を受け、登山を始める。モンブラン、キリマンジャロなどに登頂し、平成11年に3度目の挑戦でエベレストの登頂に成功。わずか25歳で7大陸最高峰世界最年少登頂記録を樹立した。現在はエベレストや富士山での清掃活動や環境学校を開校するなど、環境問題に積極的に取り組んでいる。

第2講座

8月12日(火)
19時~20時30分
演題 可能性への挑戦
講師 舞の海 秀平さん



紹介 青森県出身。平成2年、大相撲出羽海部屋に入門。身長が足らず、新弟子検査では頭にシリコンを入れた。現役時代は小兵ながら、その技の豊富さから“技のデパート”と呼ばれ、多くの人を魅了し続けた。最高位は小結。技能賞5回、日本フェアプレー賞などを受賞し、平成12年に引退した。現在はテレビでの相撲解説のほか、全国で講演活動を行なっている。

第3講座

8月28日(木)
19時~20時30分
演題 雪舟の旅路
講師 岡田喜秋さん



紹介 東京都出身。紀行文学者・エッセイスト。日本交通公社(JTB)に入社し、12年間にわたり雑誌『旅』の編集長を務める。昭和58年から18年間、横浜商科大学教授。著書は『旅について』(講談社)、『旅人・曾良と芭蕉』(河出書房新社)、『雪舟の旅路』(秀作社出版)など約50冊。近著は『旅に生きて 八十八年』(河出書房新社)。三原市における雪舟の足跡、今後の観光発信についても語る。

第4講座

9月3日(水)
19時~20時30分
演題 前向き・明るく・健康に
講師 福永富雄さん



紹介 山口県出身。昭和38年、柔道整復師免許を取得し、広島東洋カープに入団。昭和39年、東京オリンピック5カ国のチームトレーナーを務める。現在、広島東洋カープ部長。講演では、前向きで明るく生きる人はけがや病気も治りが早いことや、長年カープを支えてきたトレーナーだからこそ知るプロ野球選手の本物の姿、大記録を打ち立てたプロ野球選手のエピソードなどを語る。

人権講演会の受講者 受講料無料

人権文化センターで人権講演会を開催します。
※各講演とも希望者は直接会場へ。

本郷会場:本郷人権文化センター(本郷北三丁目)

とき 8日(火)13時30分~15時30分
演題 原爆の下での差別ー被爆体験からー
講師 被爆教職員協議会会長

下原隆資さん

定員 50人(先着順)

※講演前にオカリナ教室受講生の皆さんによる演奏があります。

本郷人権文化センター(0848・86・3333)



▲下原隆資さん

三原会場:人権文化センター(長谷一丁目)

とき 24日(木)19時~20時30分
演題 私(自分自身)を通して人権問題を考える~自分自身の解放運動~
講師 同和問題の解決をめざす広島企業連絡会事務長 大下博明さん

定員 100人(先着順)

人権文化センター(0848・66・1111)



▲大下博明さん

大和会場:大和人権文化センター(大和町下徳良)

とき 26日(土)14時~15時30分
演題 文化多様性はなぜ必要か?
講師 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部長 金龍哲さん

定員 50人(先着順)

大和人権文化センター(0847・33・1308)



▲金龍哲さん

夏季陸上教室の受講生

とき 7月31日(木)～8月3日(日) 9時～11時
30分

ところ 三原運動公園 陸上競技場

内容 陸上競技の基礎指導

講師 市陸上競技協会会員

対象 小・中学生

受講料 無料

※今年度、スポーツ教室を受講していない人は保険料800円が必要です。

申し込み 7月18日(金)までに、申込書(提出先に用意)をスポーツ振興課または各支所地域振興課へ



☎スポーツ振興課 ☎0848・64・7219

長期総合計画基本構想のパブリックコメント(市民意見公募)

意見を募集する計画 長期総合計画基本構想

計画の概要 長期総合計画とは市のまちづくりの指針となる計画です。基本構想は、10年後の市の将来ビジョンで、市民と市と一緒に実現をめざすことを目的に定めるものです。

意見の提出期間 7月15日(火)～8月4日(月)

計画の公表場所 政策企画課、各支所、情報公開コーナー(市役所本庁3階)、市ホームページ

意見を提出できる人 市内に在住・在勤・在学の人、市内に事業所がある個人・法人

意見の提出方法 持参、郵送、ファクスまたはEメールで意見書(各公表場所、市ホームページに用意)を政策企画課または各支所へ

※意見に対する個別の回答は行いません。市ホームページなどで、提出された意見と市の考え方をまとめて公表します。

☎政策企画課(市役所本庁3階、〒723-8601港町三丁目5番1号)
☎0848・67・6009 ☎0848・64・7101
✉seisakukikaku@city.mihara.hiroshima.jp

青少年健全育成大会の参加者

「育てよう いきいき 三原っこ」・「社会を明るくする運動」・「減らそう犯罪」

5日(土)13時50分～

式典・記念講演会 **参加費無料**

とき 13時50分～16時

ところ リージョンプラザ
文化ホール

演題 人を傷つけない本当の笑い

講師 NPO法人国境なき芸能団

代表 笑福亭 鶴笑さん



▲笑福亭 鶴笑さん

街頭パレード

公立中学校生徒会連合会、本郷中学校吹奏楽部など、青少年団体がパレードします。

とき 16時～17時

ところ リージョンプラザ～浮城広場(JR三原駅前)



◀街頭パレード

☎生涯学習課 ☎0848・64・2137

三原運動公園のネーミングライツパートナー

ネーミングライツ(命名権)とは、施設などの名称に企業名や商品名などの愛称をつけることができる権利です。市では、企業などの地域貢献の促進や新たな財源の確保、市民の皆さんが三原運動公園に一層親しみをもってもらうため、この権利を買い取るネーミングライツパートナーを募集します。

対象施設 三原運動公園および公園内の各施設

期間 今年10月から3年間以上

希望金額 年額100万円以上

選考方法 市広告審査会で審査して選定

申し込み 31日(木)までに申込書(提出先、市ホームページに用意)をスポーツ振興課(城町庁舎2階 ☎0848・64・7219)へ